

日時：令和8年4月9日13時30分～

場所：本庁舎3階庁議室

三田市長臨時記者会見次第

項目

- 1 新病院基本設計の概要について

医療政策部

新病院整備課

【市長記者会見資料】
令和8年4月9日
新病院整備課：波多野 / 西脇
電話 5 6 5 - 8 6 7 7

新病院基本設計の概要について

- 1 新病院基本設計の概要について

資料1

- 2 概算整備費について

資料2

新病院の基本方針

- すべてのいのちに寄り添い、地域に笑顔と安心を届けます
- 地域とともに高度な医療を提供できる病院づくりを推進します



敷地北西から見たイメージ

設計のコンセプト

周辺地域と共生し、安全・安心のランドマークとして、親しまれる病院

<p>1 強固な急性期医療の拠点づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 集中治療室の整備 ● ワンフロアで繋ぐ小児・周産期医療 ● 人材を育てる教育研修環境の整備 	<p>2 すべての人が利用しやすく、働きやすい施設づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 誰でも分かりやすいフロア構成 ● ロボットを活用した搬送計画 ● スタッフ動線を効率化する部門配置 	<p>3 災害に強い病院づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地震に強い免震構造の採用 ● 自家発電設備等のライフライン確保 ● 臨時ヘリポートの設置
<p>4 感染症に備えた安心の施設づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感染症に備えた全室個室 ● 感染エリアの隔離が可能な設計 	<p>5 里山の景観に調和する病院づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 既存の里山を残し、周辺環境を保全 ● 低層化した病棟 	<p>6 環境に配慮した持続性の高い施設づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 省エネルギー化による環境負荷軽減 ● 施設の生涯にわたる総費用の最適化

計画概要

<p>敷地概要・都市計画等</p> <table border="1"> <tr><td>所在地</td><td>神戸市北区長尾町宅原3850番地 他</td></tr> <tr><td>敷地面積</td><td>72,400㎡</td></tr> <tr><td>区域区分</td><td>市街化調整区域、一部農用地区域</td></tr> <tr><td>建蔽率</td><td>60%</td></tr> <tr><td>容積率</td><td>100%</td></tr> <tr><td>前面道路</td><td>東側：市道長尾宅原10号線 西側：市道北神中央線 北側：市道宅原線</td></tr> </table>	所在地	神戸市北区長尾町宅原3850番地 他	敷地面積	72,400㎡	区域区分	市街化調整区域、一部農用地区域	建蔽率	60%	容積率	100%	前面道路	東側：市道長尾宅原10号線 西側：市道北神中央線 北側：市道宅原線	<p>建物概要</p> <table border="1"> <tr><td>主要用途</td><td>病院</td></tr> <tr><td>建築面積</td><td>10,710㎡</td></tr> <tr><td>延床面積</td><td>40,790㎡</td></tr> <tr><td>高さ</td><td>29m</td></tr> <tr><td>階数</td><td>地上6階</td></tr> <tr><td>構造</td><td>鉄骨造(免震)</td></tr> <tr><td>駐車場</td><td>1,260台</td></tr> <tr><td>駐輪場</td><td>125台</td></tr> <tr><td>附属建物</td><td>院内保育所 他</td></tr> </table>	主要用途	病院	建築面積	10,710㎡	延床面積	40,790㎡	高さ	29m	階数	地上6階	構造	鉄骨造(免震)	駐車場	1,260台	駐輪場	125台	附属建物	院内保育所 他	<p>病院概要</p> <table border="1"> <tr><td>診療科数</td><td>35診療科</td></tr> <tr><td>病床数</td><td>一般病床 400床 集中治療室 25床 (ICU 6床) (HCU 10床) (NICU 9床) 合計 425床</td></tr> <tr><td>手術室</td><td>10室</td></tr> </table>	診療科数	35診療科	病床数	一般病床 400床 集中治療室 25床 (ICU 6床) (HCU 10床) (NICU 9床) 合計 425床	手術室	10室
所在地	神戸市北区長尾町宅原3850番地 他																																					
敷地面積	72,400㎡																																					
区域区分	市街化調整区域、一部農用地区域																																					
建蔽率	60%																																					
容積率	100%																																					
前面道路	東側：市道長尾宅原10号線 西側：市道北神中央線 北側：市道宅原線																																					
主要用途	病院																																					
建築面積	10,710㎡																																					
延床面積	40,790㎡																																					
高さ	29m																																					
階数	地上6階																																					
構造	鉄骨造(免震)																																					
駐車場	1,260台																																					
駐輪場	125台																																					
附属建物	院内保育所 他																																					
診療科数	35診療科																																					
病床数	一般病床 400床 集中治療室 25床 (ICU 6床) (HCU 10床) (NICU 9床) 合計 425床																																					
手術室	10室																																					

配置・動線計画

配置図

- 南北に長い敷地形状を活かし、南側から
 - ・里山を保全した森林
 - ・職員駐車場
 - ・院内保育所
 - ・病院本棟
 - ・来院者駐車場
 を配置する計画とします。
- 6階建ての病院本棟を敷地中央に配置し、周囲と調和した景観を創出します。

03. 周辺になじむ病院本棟

病棟部分を“井の字型”の形状とすることで、建物の圧迫感の軽減を図るとともに、外壁は、周辺の緑になじむアースカラーを基調とした配色とします。

04. 新病院の主出入口

敷地の主出入口は、北側道路に面する敷地の北東部に設けます。



01. 森林保全による環境配慮

既存の里山を残しつつ、環境・景観への配慮として緑を整備します。

02. 臨時ヘリポートの確保

職員駐車場をフラットに整備することで、災害時には、臨時ヘリポートとして活用します。

05. 救急車入口

救急ヤードは幹線道路側に近い、病院本棟・西側2階に配置します。

06. 安心して移動できる来院者動線

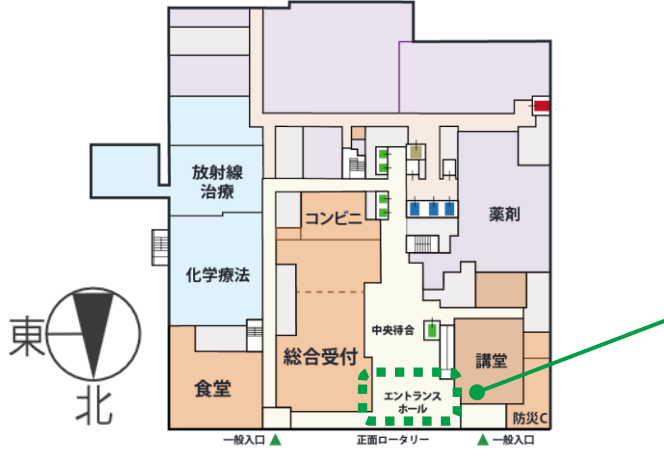
病院本棟の北側に正面ロータリーを配置し、バリアフリーな来院者動線を確保します。1階エントランスからロータリーの様子が見渡せることで、バスや送迎等のスムーズな移動につながります。

凡例

→ (緑) : 来院車両	→ (赤) : 送迎車両
→ (青) : バス・タクシー	→ (紫) : 救急車
→ (黄) : 職員・サービス車	→ (黒) : 救急外来

フロア構成

1階 総合受付や中央待合のあるエントランスホールは、温かみのある空間でみなさんをお出迎えます。



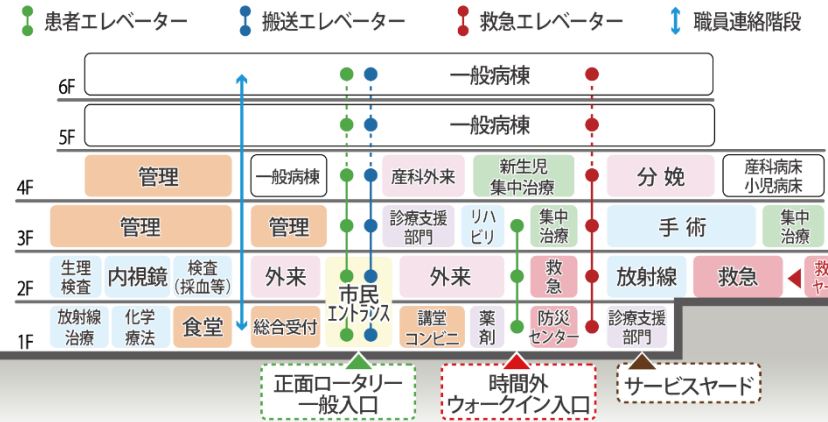
6階建ての病院本棟
病棟は **全室個室**



1階・正面エントランスイメージ

断面計画

- 新病院の1階に正面エントランス、2階に救急外来の出入口を確保します。
- 敷地の高低差を活かした計画とすることで、掘削土量を削減し、経済性に配慮します。
- 救急用エレベーターを設置することで、2階の救急エリアから3階の手術エリアへの迅速な移動を可能にします。
- 移動の中心となるエレベーターは、建物中央に集約配置し、患者・職員の移動はもとより物品搬送やスムーズなスタッフ動線を確保します。
- ロボット搬送を用いて院内物流の効率化を図ります。



環境配慮

- 省エネ技術によるZEB-Oriented[※]病院を実現します。
 - 空調、照明の自動制御等、エネルギー消費を抑制するとともに、高効率設備や自然エネルギーを活用し、脱炭素社会の実現に貢献します。
- ※ ZEB(Net Zero Energy Building)とは、高断熱化、高効率設備、省エネ等により、年間の一次エネルギー消費量の数値を実質ゼロにする建物です。その中でも、ZEB-Orientedは延べ面積が10,000㎡以上の建物の一次エネルギー消費量を30%以上削減した高性能建築物です。(用途が病院の場合)

概算事業費

基本設計段階における概算事業費は、物価高騰などの影響により約577億円となっています。工事費については、実施設計の中で精査し、病院経営、財政負担の軽減に努めていきます。

項目	内容	概算整備費
① 設計監理費	設計・工事監理	13億円
② 建設工事費等	建築工事、外構工事、附帯設備、造成工事、道路改良工事	459億円
③ 医療機器等整備費	医療機器、情報システム、備品	96億円
④ その他	移転費、コンサル経費など	9億円
合計 (消費税10%で試算)		577億円

- ※ 利息(183億円)を含む総事業費は760億円となる。また、上記には、用地取得費を含んでいない。
- ※ 「③医療機器等整備費」の内訳は、医療機器整備費63億円、情報システム整備費29億円、備品費4億円となっている。
- ※ 新病院整備費については、進捗に応じて見直す場合がある。

スケジュール

新病院の今後の整備スケジュールについては下表のとおりとし、令和12年度中の開院を目指します。

	R7	R8	R9	R10	R11	R12
用地調査・取得	■	■	■	■	■	■
基本設計・実施設計	■	■	■	■	■	■
建設工事	■	■	■	■	■	☆

※現時点で見込まれるスケジュールであり、変更となる場合があります。

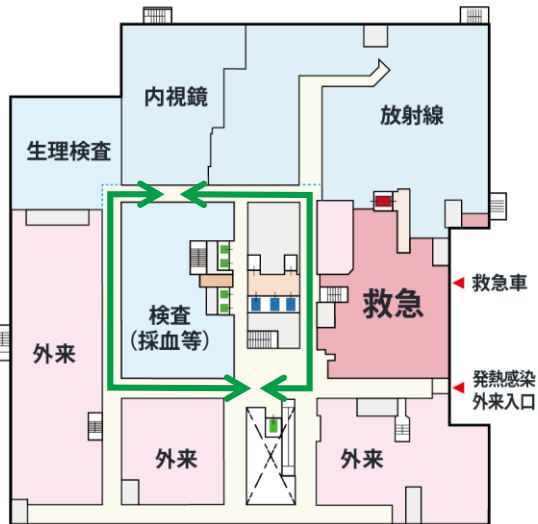
☆印=開院

三田市民病院再編 統合・ボウルサイト
to go
～市民病院の進むべき道～

新病院に関する情報を三田市HPに掲載中です。

2階 外来をワンフロアに集約し、回廊型のループ動線を採用。利用者が効率的に受診することができます。

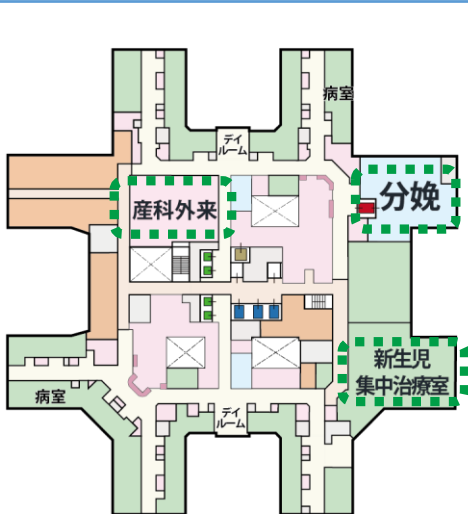
回廊型のループ動線



3階 手術エリアと併せて、集中治療室を隣接配置、高度な医療の綿密な連携を可能にします。

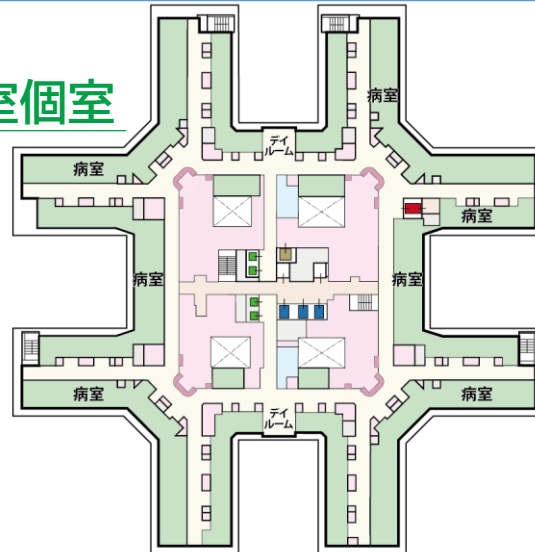


4階 産科外来、病棟と新生児集中治療室を配置し、分娩から新生児の一体的な医療を実現します。



5・6階 病棟を配置します。快適な療養環境かつ感染症にも配慮した全室個室の設計です。

全室個室



新病院概算整備費について

(令和8年4月公表)

1. 新病院概算整備費

(1) 新病院概算整備費

項目	内容	概算整備費
① 設計監理費	設計・工事監理	13億円
② 建設工事費等	建築工事、外構工事、附属施設、造成工事、道路改良工事	459億円
③ 医療機器等整備費	医療機器、情報システム、備品	96億円
④ その他	移転費、コンサル経費など	9億円
合計		577億円

※ 利息(183億円)を含む総事業費は760億円となる。また、上記には、用地取得費を含んでいない。

※ 「③医療機器等整備費」の内訳は、医療機器整備費63億円、情報システム整備費29億円、備品費4億円となっている。

※ 新病院整備費については、進捗に応じて見直す場合がある。

(2) 財政負担

項目	合計	内訳			
		三田市		済生会	県補助金
		市税負担	交付税措置		
新病院整備費	577億円	186億円	186億円	179億円	26億円
(参考)基本計画策定時	521億円	198億円	142億円	162億円	19億円

※ 上記表には利息、用地取得にかかる費用及び神戸市からの支援額は含まない。

※ 交付税措置及び県補助金については、国及び県の現行制度が継続された場合を想定して試算している。

※ 国による普通交付税措置は、施設整備費(うち建物は単価85万円/㎡まで ※基本計画策定時は59万円/㎡)、医療機器整備費の40%を想定する。

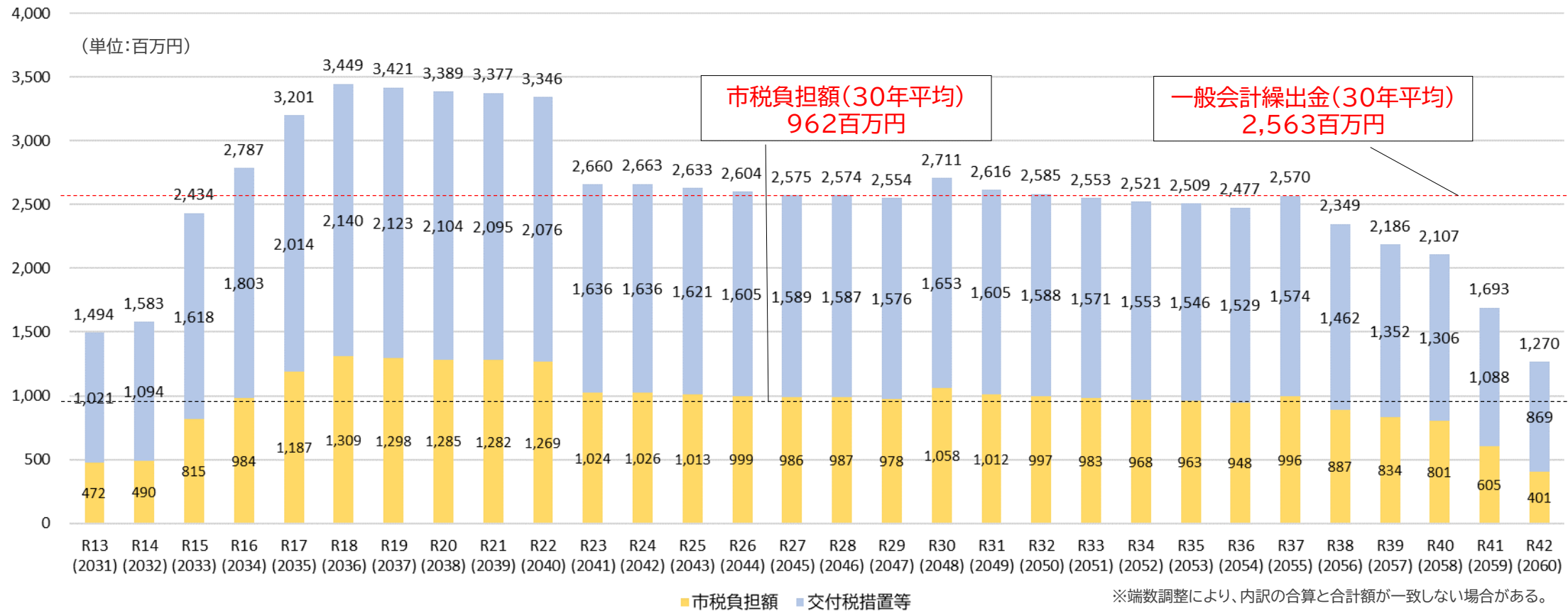
1. 新病院概算整備費

(3) 基本計画策定時との比較

項目	基本設計策定時 (令和8年4月)	基本計画策定時 (令和7年2月)	差	主な増減理由
	①	②	③(①-②)	
① 設計監理費	13億円	16億円	△3億円	・設計業務の実績見込みによる減
② 建設工事費等	459億円	405億円	+54億円	・建築単価見直しによる増 (88万円/㎡→100万円/㎡)
③ 医療機器等整備費	96億円	92億円	+4億円	・物価高騰反映による増
④ その他	9億円	8億円	+1億円	・移転費などの見直しによる増
合計 A	577億円	521億円	+56億円	

利息 B	183億円	140億円	+43億円	・金利上昇による増
総整備費 (A+B)	760億円	661億円	+99億円	

2. 一般会計負担の推計



【参考】一般会計繰出金の開院後30年(2031~2060)平均

	基本設計策定時 (令和8年4月)	基本計画策定時 (令和7年2月)	差	【参考】現市民病院 (R元~R6 6年平均)
	①	②	③(①-②)	
一般会計繰出金	2,563百万円/年	2,205百万円/年	+358百万円/年	1,750百万円/年
内訳	(理論上の)交付税措置等	1,601百万円/年	+337百万円/年	729百万円/年
	市税負担額(上記除く)	962百万円/年	+21百万円/年	1,021百万円/年